

令和5年第1回定例会（2月議会）  
産業観光委員会・分科会  
当初予算関連提出資料

令和5年2月16日  
観光文化スポーツ部

【当初予算関連】

観光戦略課	観光文化スポーツ部令和5年度の主な施策の概要 -----	1
	観光人材確保支援事業について -----	5
	観光施設魅力向上事業について -----	7
観光振興課	観光連携団体共同事業について -----	8
	秋田の魅力発見・発信事業について -----	9
	洋上風力を活用した誘客促進事業について -----	11
	デジタルデータを活用した誘客促進事業 について -----	12
	広域連携による戦略的プロモーション事業 について -----	14
	インバウンド回復に向けた誘客促進事業について -----	15

	冬こそ秋田だ！秋田の冬旅推進事業について	17
食のあきた推進課	旨し国 A k i t a 誘客促進事業について	18
	オール秋田で世界へ挑戦！産学官連携輸出促進プロジェクトについて	20
	アキタノ“食”まるごと売込み事業について	23
	絶品 A K I T A プロモーション事業について	26
	秋田の食をリードする食品事業者支援事業について	28
交通政策課	航空ネットワーク維持・誘客促進事業について	31
	地域主体による大館能代空港活性化支援事業について	32
	J R ローカル線活性化促進事業について	33
	地域公共交通の維持・活性化対策関連予算について	34
	秋田内陸縦貫鉄道関連予算について	37

	由利高原鉄道関連予算について -----	39
文化振興課	文化芸術がつなぐ交流人口拡大事業について -----	41
	文化芸術による地域交流活性化事業について -----	43
	あきた芸術劇場を活用した地域のにぎわい創出事業 について -----	46
スポーツ振興課	スポーツを活用した秋田魅力発信事業について -----	47
	スポーツツーリズム推進事業について -----	49
	スポーツ王国創成事業について -----	51
	県有体育施設整備・改修事業について -----	54
	スポーツのすそ野拡大事業について -----	56
	I C T を活用したスポーツ活動推進事業について -----	60
	新県立体育館整備事業について -----	61
 【 議 案 （ 条 例 ） 関 連 】		
スポーツ振興課	秋田県スポーツ科学センター条例の一部を改正する 条例案について -----	62

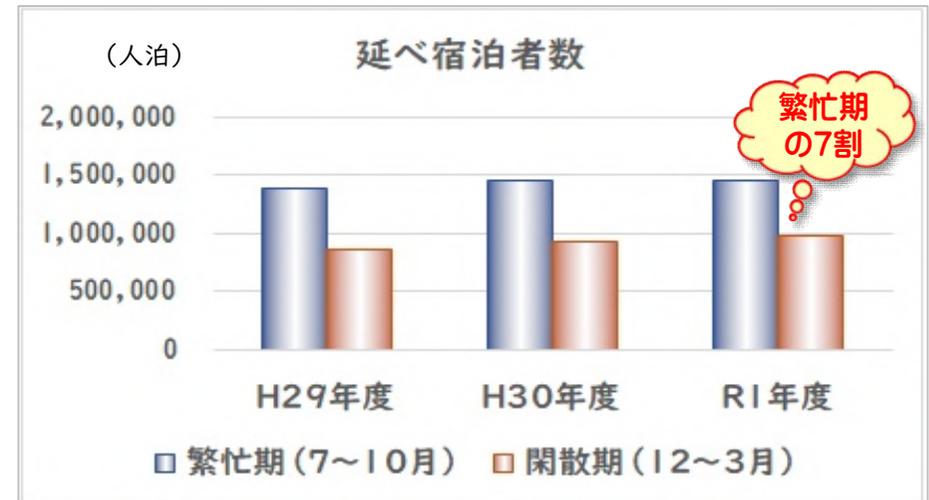
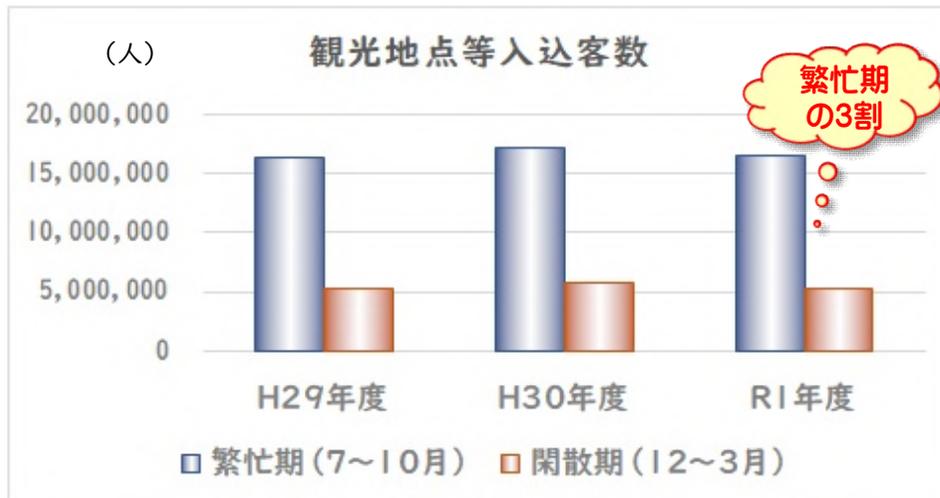


# 観光文化スポーツ部 令和5年度の主な施策の概要

観光文化スポーツ部

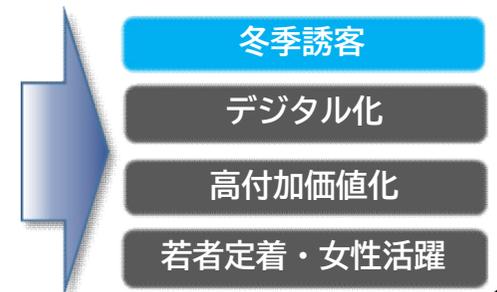
## 現状認識

- コロナによる行動制限の緩和やインバウンド需要の回復など、今後、観光需要は上向くことが見込まれるものの、観光産業においては低い賃金水準や不規則な労働環境などを背景とした人手不足が深刻であり、観光需要の高まりを取り込んでいくための人材確保が急務となっている。
- また、他の産業に比べ労働生産性が低いことから、デジタル技術の活用やサービスの高付加価値化に向けた支援を引き続き進めるとともに、季節による繁閑の平準化に向けた冬季誘客を一層強化していく必要がある。
- こうした課題に対処しつつ、豊かな自然や温泉のほか、地域に根ざした食・文化・スポーツと観光との連携を強化し、基盤となる交通ネットワークの充実を図りながら、観光を基軸とした交流人口の拡大を推進する。



## 対応方針

- 閑散期となる冬季の誘客を推進し、通年での観光客数の平準化に取り組むことにより、観光事業者の経営の安定化が図られ、収益が改善される。
- 加えて、多様化する旅行ニーズへの対応と労働生産性の向上に向けて、デジタル技術の積極的な活用や付加価値の高いサービスの提供等への支援などを行い、賃金の向上につなげ、人材確保に結び付ける好循環を構築し、観光産業の持続的な成長を実現する。



# 観光産業の持続的な成長に向けた戦略

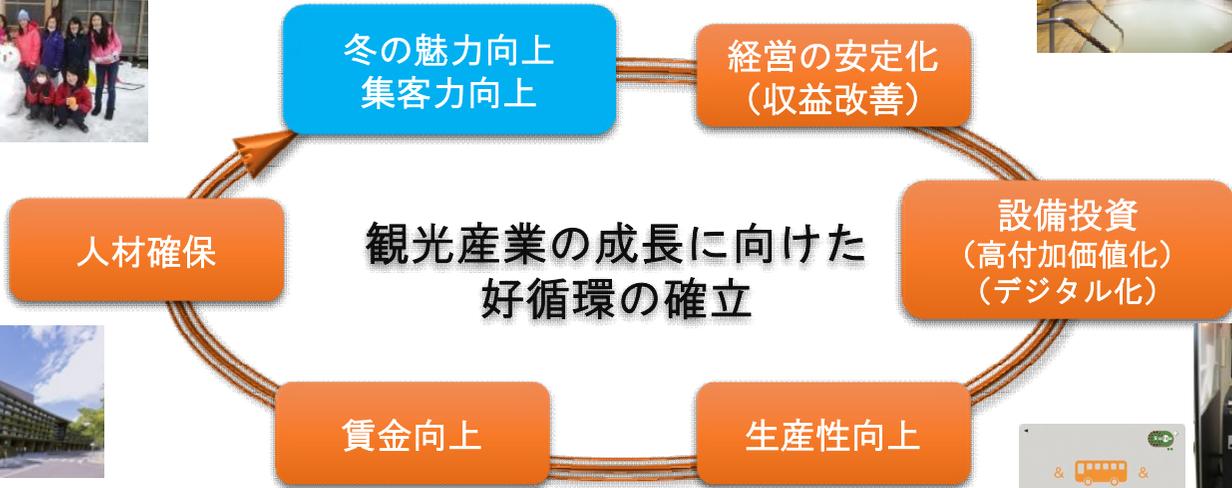
## 冬季誘客

- ◎新たな冬の魅力の開発（イルミネーション、スノーシュー等）
- ◎インバウンド誘客の推進（台湾・香港・タイ・韓国）
- ◎官民一体の冬旅キャンペーンの展開（旅行業、交通事業者等と連携）
- ◎冬の秋田における食の魅力向上と体感イベントの開催
- ◎スポーツイベントの開催
- ◎三セク鉄道イベント観光列車の運行
- ◎無形民俗文化財体験イベントの開催 等



## 高付加価値化

- ◎宿泊施設におけるサービスの高付加価値化に向けた改修支援
- ◎県有観光施設等の魅力向上に向けた改修
- ◎魅力ある体験型コンテンツの整備
- ◎魅力ある観光エリアづくりの推進
- ◎多様なニーズに対応した受入態勢の整備 等



## 若者定着・女性活躍

- ◎職場改善に向けた経営者向けセミナーの開催
- ◎女性活躍推進セミナーの開催
- ◎若い世代の食品事業者への支援
- ◎ミルハスを核としたにぎわいの創出 等

## デジタル化

- ◎秋田県観光DMPの構築・活用と東北DMPとの連携
- ◎宿泊施設でのデジタル技術を活用したシステムの導入支援
- ◎「アキタファン」等を活用したデジタルプロモーションの実施
- ◎キャッシュレス化等による地域公共交通の利便性向上
- ◎オンライン等による本県文化の魅力発信 等



# 観光・食・文化・スポーツが連携した観光地づくり・誘客の推進

## 観光産業の生産性向上につながる取組の推進

- ・ 宿泊施設におけるサービスの高付加価値化に向けた施設整備等への支援 (R4.12月補正) ❷ ❸ ❹
- ・ 新 職場環境の改善等をテーマとした経営者向けセミナーの開催 ❸
- ・ 新 就業意欲の向上等を目的とした女性従業員向けセミナーの開催 ❸



露天風呂 (冬季誘客に資する施設整備のイメージ)

## 食・文化・スポーツが連携した滞在型・体験型観光の推進

- ・ 新 小正月行事やスノーアクティビティを活用したコンテンツづくり ❷
- ・ 新 季節による繁閑の平準化に向けた官民一体による秋田冬旅キャンペーン (仮称) の展開 ❷
- ・ 麺をテーマとした観光周遊に向けた情報発信 ❸
- ・ 自然やアウトドア志向など多様なニーズに対応した滞在型・体験型コンテンツづくり ❸ ❹
- ・ 無形民俗文化財を紹介するワークショップ形式の体験型プログラムの作成・提供とイベント開催 ❷ ❹
- ・ わらび座を活用した東北の伝統芸能や祭りをテーマとしたノンヴァーバル (非言語型) のミュージカル公演の開催
- ・ 新 洋上風力発電を活用した新たな観光資源の磨き上げ



ウォーターテント (田沢湖)



星空ナイトツアー (田沢湖)

## 旅行者の多様なニーズに応じた受入態勢の整備

- ・ 新 インバウンドに対応した現地発着旅行商品の販売に向けたワークショップ等の開催 ❸
- ・ 新 欧州旅行者の受入拡大に向けたモニターツアーの実施 ❸

## 国内市場の特性や動向を踏まえた誘客プロモーションの展開

- ・ 拡 秋田県観光DMPのデータ収集・分析エリアの拡大 ❹
- ・ 東北観光DMPとのデータ連携と分析データの活用 ❹
- ・ 「アキタファン」を活用したデジタルプロモーションの展開とターゲットの分析 ❹
- ・ 秋田ゆかりのアニメキャラクター等を活用した誘客の促進

## インバウンド需要の回復に対応した取組の強化

- ・ スノーアクティビティや雪国文化を活用した冬季誘客の促進 ❷
- ・ 拡 最重点市場である台湾からの直行便誘致に向けた取組の強化
- ・ 新 欧州市場の新規開拓に当たり必要な旅行ニーズ等の調査

## 国内外のニーズに対応した県産食品の売込み強化

- ・ 新 業界団体との連携による首都圏等に向けた販路拡大の取組強化
- ・ 新 首都圏における県産食品体感イベントの開催 ❷
- ・ 地域商社等との連携による県産食品の輸出拡大



アキタノ SAKE フェス 2022

## ミルハスを核とした文化芸術の発信とにぎわいづくり

- ・ 新 藝大フィルによるミルハス開館 1 周年記念公演の開催 ❸
- ・ 周辺文化施設と連携したイベントの開催 ❷ ❹



ミルハスと周辺施設との連携

## スポーツツーリズムの強化による誘客促進

- ・ スポーツイベントや合宿の誘致を活用した観光・食・文化等のPR活動 ❷
- ・ 首都圏で開催されるアウェイゲームに合わせた本県観光に係る売込みの強化



冬季誘客：❷

高付加価値化：❸

若者定着・女性活躍：❹

デジタル化：❹

## 食品産業を牽引する事業者育成に向けた総合的な支援

### 食のリーディングカンパニーの創出

- ・ **新** 事業拡大に向けた取組等を支援する伴走コーディネーターの配置
- ・ **新** リーディングカンパニーを目指す事業者等による経営規模の拡大や生産性向上につながる取組への支援 

### 食品産業が行うSDGsの取組への支援

- ・ **拡** 酒粕を堆肥として活用した資源循環型の酒造りなど、時代のニーズを先取りした食の開発への支援 



フリーズドライ設備

## 県民の文化・スポーツ活動の基盤となる取組の推進

### 文化芸術活動の促進と次代を担う人材の育成

- ・ **新** 秋田国際音楽祭の開催による文化芸術の発信
- ・ **新** 県内文化団体等が行う交流人口の拡大を図る取組への支援
- ・ 藝大フィルによる小中高校生と県民を対象とした質の高い音楽に触れる機会の提供や演奏技術の指導

### 県民のスポーツ活動の推進に必要な基盤の整備

- ・ **新** 運動部活動の地域移行を見据えた小中学生を対象とした運動体験教室のモデル実施
- ・ **新** ICTを活用した運動教室のウェブ配信 
- ・ **拡** 県民のスポーツ活動等の拠点となる新県立体育館の整備に向けた基本計画の策定とPFI導入可能性調査の実施



多目的で利用できる新B1基準アリーナ（イメージ図）

## 活発な交流を支える交通ネットワークの整備促進と利便性の向上

### 幹線鉄道や航空路線の維持拡充と整備の促進

- ・ **拡** 秋田新幹線新仙岩トンネル整備計画の実現に向けた国への要望活動の実施とJR東日本が行う調査への支援
- ・ **新** 利用促進協議会へのアドバイザーの配置やOTAなどを活用した誘客促進による大館能代空港羽田線三往復運航の定着

### コンパクトで利便性の高い魅力ある地域公共交通網の形成

- ・ **拡** AIオンデマンド乗合タクシーなどのデジタル技術を活用した新たなサービスの導入への支援 
- ・ **新** JRローカル線の維持・活性化を目指した沿線自治体等による協議への参画や利用促進を図る取組への支援
- ・ 秋田版図柄入りナンバープレートの普及促進



秋田版図柄入り  
ナンバープレート

## 観光人材確保支援事業について【新規】

観光戦略課

### 1 目的

観光業に必要な人材を確保するため、関係団体と連携し、経営者及び女性従業員向けの意識啓発等を促進するセミナーを開催することにより、職場環境の改善や女性の活躍を推進する。

### 2 概要

#### (1) 宿泊事業者意識啓発セミナーの開催

2, 275 千円

働き方改革など職場環境の改善のほか、女性従業員の積極的な活用をテーマに、経営者向けの意識啓発セミナーを開催する。

- ・対象者：宿泊事業者等
- ・場所：県内3か所（県北・県央・県南）
- ・委託先：(一社)秋田県観光連盟（予定）



経営者向けセミナー

#### (2) 女性活躍を推進するためのセミナーの開催

2, 238 千円

観光業における中核人材の育成に向け、女性従業員を対象に、就業意欲の向上やスキルアップを目的としたセミナーを開催する。

- ・対象者：観光業・宿泊業に従事する女性従業員
- ・場所：県内3か所（県北・県央・県南）
- ・委託先：(一社)秋田県観光連盟（予定）



女性従業員向けセミナー

### 3 予算額

4, 513千円

#### (1) 宿泊事業者意識啓発セミナーの開催

2, 275千円

内 訳	・旅 費	5 6 千円
	・需用費	9 6 千円
	・委託料	2, 0 9 9 千円
	・使用料	2 4 千円

#### 委託料の内訳

・セミナー開催経費	1, 3 5 8 千円
・その他経費	7 4 1 千円

#### (2) 女性活躍を推進するためのセミナーの開催

2, 238千円

内 訳	・旅 費	5 7 千円
	・需用費	9 6 千円
	・委託料	2, 0 7 3 千円
	・使用料	1 2 千円

#### 委託料の内訳

・セミナー開催経費	1, 3 3 5 千円
・その他経費	7 3 8 千円

## 観光施設魅力向上事業について

## 観光戦略課

### 1 目的

県有観光施設について、利用者の安全・安心の確保及び燃料価格高騰等の対策に係る省エネルギー化を促進するための改修等を行う。

### 2 概要

(単位：千円)

施設名	事業内容	予算額
秋田ふるさと村	エネルギー棟ガス気化装置更新 等	71,902
	消防設備更新	1,850
男鹿水族館	非常用自家発電設備更新	239,106
	消防設備更新	18,007
たざわ湖スキー場	スキーハウス照明設備修繕 等	59,991
	クワッドリフト搬器フード開閉ケーブル交換	29,416
	圧雪車等修繕	8,360
十和田ホテル	照明設備修繕 等	40,714
	電話交換機・電話機更新 (実施設計のみ)	2,015
サンルーラル大潟	照明設備修繕	9,267
	ファンコイルユニット更新	2,500
フォレスト鳥海	照明設備修繕 等	69,500
	中央監視装置修繕 (実施設計のみ)	794

### 3 予算額

553,422千円

県債	457,700千円
一般財源	95,722千円

### 内訳

・旅費	85千円
・需用費	219,157千円
・委託料	12,655千円
・工事請負費	321,525千円

委託料の内訳 (設計業務等経費 12,655千円)



秋田ふるさと村



男鹿水族館



たざわ湖スキー場



十和田ホテル



サンルーラル大潟



フォレスト鳥海

## 観光連携団体共同事業について

観光振興課

### 1 目的

旅行形態や観光ニーズの多様化を踏まえ、効率的かつ効果的に誘客を促進するため、北東北三県の自治体や交通事業者等との連携強化を図る。

### 2 概要

#### (1) 北東北三県観光立県推進協議会負担金

4, 733千円

北東北三県の観光スポットをネットワーク化することにより観光の魅力を高めるなど、北東北三県が連携し観光客の誘客を図る。

- ・事業内容：北東北エリアが一带となった誘客プロモーション及びエージェント・マスコミ等招請事業の実施 等
- ・実施主体：北東北三県観光立県推進協議会

#### (2) 冬季誘客イベント支援事業補助金

1, 000千円

青森県及び十和田湖周辺自治体、関係団体と共同で取り組む「十和田湖冬物語2024」の実施に対して支援を行う。

- ・実施主体：十和田湖冬物語実行委員会

#### (3) 秋田密着型旅行商品開発促進協議会負担金

1, 000千円

本県への観光客の誘致拡大を図るため、J R東日本と連携し、観光資源を生かした着地型旅行商品を開発するとともに、冬季の観光PRなどきめ細かに秋田の魅力を発信する。

- ・事業内容：新たな旅行商品の開発、キャッシュレスの推進に向けた取組、首都圏へのプロモーション
- ・実施主体：秋田密着型旅行商品開発促進協議会



十和田湖冬物語2023  
ポスター

### 3 予算額

6, 733千円 (負担金補助及び交付金)

## 秋田の魅力発見・発信事業について

観光振興課

### 1 目的

SNSやマスメディアなど各種広報媒体の特性を生かし、秋田の魅力を全国に発信するとともに、アニメ・マンガを活用した観光PRを実施することにより、本県の認知度を高め、秋田ファンの一層の拡大を図る。

### 2 概要

#### (1) 魅力発信と情報交流による秋田ファンの拡大

15,287千円

##### ①多様なメディアを活用した秋田ファンの創出

「あきたびじょん」のデザインを活用しながら、SNSを通じた情報発信やフォトコンテストを行う。

・委託先：秋田活版印刷(株) (ポストカード制作) (予定)

##### ②県ゆかりの人とのネットワーク活用

あきた音楽大使とタイアップし、秋田の魅力を伝える冊子を作成するほか、各大使の活動に対して支援を行う。

・委託先：(株)リントウ (あきた音楽大使高橋優氏の所属芸能事務所) (予定)

##### ③ロケ支援体制の強化

本県のメディアへの取り上げ機会を拡大するため、スキルアップ研修会を実施するほか、ロケ地などの情報発信を強化する。

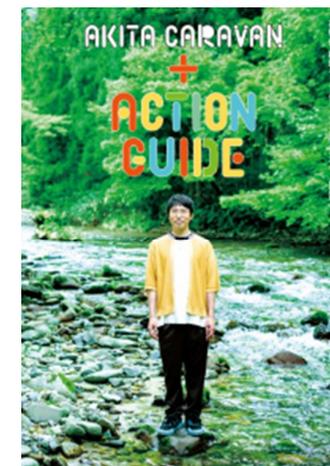
#### (2) アニメ・マンガを活用した誘客促進事業

6,084千円

##### ①「家族都市協定」に基づく観光PRの実施

クレヨンしんちゃんと本県、埼玉県、熊本県の三県が締結した家族都市協定に基づき、専用ノベルティ・パンフレットの作成や各県と連携した観光PRを実施する。

・委託先：(株)双葉社 (予定)



あきた音楽大使との  
タイアップ



「家族都市」専用ウェブページ

## ②アニメを活用した観光PRの実施

人気アニメのキャラクターがデザインされたマンホールを周遊するスタンプラリーを行う。

- ・マンホール設置場所：調整中（5か所程度）

### 3 予算額

21,371千円

#### (1) 魅力発信と情報交流による秋田ファンの拡大

15,287千円

##### 内 訳

・報償費	256千円
・旅 費	1,352千円
・需用費	100千円
・役務費	120千円
・委託料	12,388千円
・使用料及び賃借料	971千円
・負担金補助及び交付金	100千円

##### 委託料の内訳

・あきたびじょんポストカード制作	88千円
・音楽大使とタイアップした誘客プロモーション冊子制作	11,700千円
・ロケ支援動画制作・サイト更新	600千円

#### (2) アニメ・マンガを活用した誘客促進事業

6,084千円

##### 内 訳

・旅 費	305千円
・需用費	30千円
・役務費	35千円
・委託料	5,714千円

##### 委託料の内訳

・観光PRイベント開催	1,331千円
・ノベルティ等制作	2,568千円
・スタンプラリー等実施	1,815千円

**洋上風力を活用した誘客促進事業について【新規】**  
(秋田ならではのツーリズム推進事業)

観光振興課

**1 目的**

洋上風力発電を観光資源として活用するため、市町村等が実施する旅行者の県内周遊の促進や受入態勢の整備に関する取組を支援する。

**2 概要**

**(1) 洋上風力発電産業地域における周遊促進システムの構築支援** **3,300千円**

洋上風力発電が稼働する又は立地計画を有する地域において、旅行者の周遊を促すためのシステム構築に対する補助を行う。

- ・補助対象者：洋上風力発電が稼働する又は立地計画を有する地域の自治体
- ・補助対象経費：旅行者の周遊促進システムの構築に要する経費
- ・補助率：10/10

**(2) 洋上風力発電産業観光受入態勢整備支援** **1,800千円**

洋上風力発電を新たな観光資源とした視察旅行や教育旅行等の受入を行う団体の体制整備に対する補助を行う。

- ・補助対象者：洋上風力発電設備の視察受入体制を構築予定の自治体又は当該自治体が参画する観光団体等
- ・補助対象経費：ガイド人材の育成等に要する経費  
(先進地視察、勉強会・セミナーへの参加等)
- ・補助率：1/2

**3 予算額**

**5,100千円**  
(負担金補助及び交付金)



洋上風力発電

## デジタルデータを活用した誘客促進事業について

観光振興課

### 1 目的

データ分析の共通基盤となる「秋田県観光DMP（データ・マネジメント・プラットフォーム）」の構築及び運用を行うとともに、本県への観光のターゲットになり得る層に向けたデジタルプロモーションとその成果分析を行う。

### 2 概要

#### (1) 秋田県観光DMP構築に向けた実証事業 42,202千円

「秋田県観光DMP」の構築・運用のほか、DMO等への活用支援、実証地域における宿泊者データの収集や分析を行う。

- ・実証地域：男鹿市、鹿角市、仙北市
- ・委託先：（一社）秋田県観光連盟、（一社）東北観光推進機構等（予定）



秋田県観光DMPにおける  
分析イメージ

#### (2) アキタファンを活用したデジタルプロモーション事業 11,053千円

効果的・効率的なウェブ広告を行うために、観光サイトに誘導するウェブ広告の配信及び広告閲覧者の来訪計測を行う。

- ・業務内容：①「アキタファン」へ誘導するウェブ広告等の配信及び来訪計測  
②配信や来訪計測の結果分析によるさらなる効率化の検討
- ・委託先：企画提案競技により選定



ウェブ広告のバナーデザイン

### 3 予算額

53,255千円

(デジタル田園都市国家構想交付金活用予定)

#### (1) 秋田県観光DMP構築に向けた実証事業

42,202千円

内 訳	・旅 費	94千円	委託料の内訳	・DMP構築・運用	21,115千円
	・委託料	42,108千円		・宿泊者データの収集・分析	20,993千円

#### (2) アキタファンを活用したデジタルプロモーション事業

11,053千円

内 訳	・旅 費	29千円	委託料の内訳	・企画管理	550千円
	・需用費	70千円		・広告配信	6,600千円
	・役務費	49千円		・記事制作	2,640千円
	・委託料	10,890千円		・配信結果分析	1,100千円
	・使用料及び賃借料	15千円			

# 広域連携による戦略的プロモーション事業について

観光振興課

## 1 目的

広域的な観光マーケティングデータを分析し、東北観光推進機構や東北各県、東京都等と連携したプロモーションを展開することにより、海外における本県の認知度向上や広域的な観光流動の促進を図る。

## 2 概要

### (1) 東北観光DMP活用事業

6,500千円

データに基づいたプロモーションや受入態勢の整備に取り組むため、東北観光推進機構が運営する東北観光DMP（データ・マネジメント・プラットフォーム）のマーケティングデータを分析・活用する。

・委託先：(一社)東北観光推進機構（予定）

### (2) 東北・新潟広域連携事業

11,763千円

インバウンド誘客の拡大を図るため、東北観光推進機構や東北各県等と連携し、広域プロモーションを展開する。

- ・対象国・地域：台湾、韓国、タイ、中国、香港、欧米
- ・事業内容：インフルエンサー、メディア招請による情報発信  
旅行エージェント招請による旅行商品の造成促進  
現地旅行博への出展によるプロモーション  
旅行エージェント向け観光セミナーの開催 等

・委託先：(一社)東北観光推進機構が企画提案競技により選定した事業者

### (3) 東京都連携事業

914千円

東京都や東北各県等と連携し、東京を起点とした東北周遊ルートのプロモーションを展開する。

- ・対象国：オーストラリア
- ・事業内容：オンライン広告の掲出、海外のオンライン・トラベル・エージェント（OTA）の活用

・委託先：東京都が企画提案競技により選定した事業者



台湾での東北合同PR

## 3 予算額

19,177千円

(デジタル田園都市国家構想交付金活用予定)

内 訳	・旅 費 ・需用費 ・役務費 ・委託料	827千円 100千円 150千円 18,100千円	委託料の内訳	・東北観光DMPの活用 ・東北・新潟との広域連携 ・東京都との連携	6,500千円 10,800千円 800千円
-----	------------------------------	-------------------------------------	--------	---	------------------------------

## 1 目的

インバウンド需要の回復に向け、各市場での情報発信に加え、冬季誘客の促進や欧州市場の開拓、台湾直行便の誘致を図る。

## 2 概要

### (1) 対象市場向け情報発信・情報収集事業

27,910千円

FIT（海外個人旅行者）の増加が見込まれることから、市場の特性に応じた情報発信を行うとともに、現地コーディネーターを通じて、旅行会社等への情報提供・収集を行う。

- ・事業内容：SNS等による情報発信（台湾、タイ、中国、韓国）  
現地コーディネーターの設置（台湾、タイ、中国、韓国）  
知事によるトップセールスの実施（タイ）
- ・委託先：各市場の海外マーケティングサポート事業者（予定）

### (2) 台湾誘客促進強化事業

158,586千円

国際チャーター便・定期便の運航に向け、航空会社や旅行会社に対し、運航経費や旅行商品造成費の支援を行うとともに、航空会社等へのトップセールスを実施する。

- ・委託先：台湾の海外マーケティングサポート事業者（予定）

### (3) 冬季誘客促進事業

20,818千円

雪国ならではの食・文化やスキー場及びスノーアクティビティの魅力を発信するため、インフルエンサーの招請や現地旅行会社向けのセミナーを実施する。

- ・事業内容：インフルエンサー招請（オーストラリア、タイ、香港）  
現地旅行会社向けスキーセミナーの実施（韓国）
- ・委託先：海外マーケティングサポート事業者等（一部、企画提案競技により選定）

### (4) 欧州市場等新規開拓推進事業【新規】

13,653千円

発酵食に代表される本県の食文化や、秋田ゆかりのアート等を誘客のキーコンテンツとし、欧州での市場調査や情報発信を実施するほか、在日メディア等によるモニターツアーを実施し、県内観光施設等における受入態勢の強化を図る。

- ・委託先：欧州に拠点を有する観光・交通事業者等（一部、企画提案競技により選定）



森吉山の樹氷体験

### 3 予算額

220,967千円

{	デジタル田園都市国家構想交付金(活用予定を含む)	24,200千円
	諸収入	10千円
	一般財源	196,757千円

#### (1) 対象市場向け情報発信・情報収集事業

27,910千円

{	内 訳		{	委託料の内訳	
	・人件費	2,457千円		・SNS等による情報発信	7,766千円
	・旅 費	2,850千円		・現地コーディネーターの設置	10,123千円
	・需用費	400千円		・知事によるトップセールスの実施	4,114千円
	・役務費	200千円			
	22,003千円				

#### (2) 台湾誘客促進強化事業

158,586千円

{	内 訳		{	委託料の内訳	
	・報償費	150千円		・チャーター便等の運航支援	130,889千円
	・旅 費	3,319千円		・旅行商品造成の支援	9,922千円
	・需用費	150千円		・現地イベントの実施	1,987千円
	・役務費	400千円		・現地旅行博等への出展	5,676千円
	・委託料	154,547千円		・少人数ツアーの促進	3,024千円
	・使用料及び賃借料	20千円		・知事によるトップセールスの実施	3,049千円

#### (3) 冬季誘客促進事業

20,818千円

{	内 訳		{	委託料の内訳	
	・旅 費	1,971千円		・インフルエンサーの招請	14,527千円
	18,847千円		・スキーセミナーの実施	4,320千円	

#### (4) 欧州市場等新規開拓推進事業

13,653千円

{	内 訳		{	委託料の内訳	
	・旅 費	203千円		・市場調査や情報発信	9,762千円
	・需用費	100千円		・欧米旅行者の受入態勢の強化	3,388千円
	・役務費	200千円			
	13,150千円				

## 冬こそ秋田だ！秋田の冬旅推進事業について【新規】

観光振興課

### 1 目的

本県観光の大きな課題である季節による繁閑の平準化に向けた冬季観光の振興を図るため、秋田の冬のブランド化を推進するキャンペーンを官民が一体となって展開する。

### 2 概要

宿泊事業者や交通事業者等と連携して、スノーアクティビティや冬のグルメなど、雪国秋田ならではの魅力をPRするキャンペーンを実施する。

- ・実施時期：令和5年12月～令和6年3月
- ・事業内容：統一ロゴの作成やオープニングイベントの実施  
特設ウェブサイトによるデジタルプロモーションの実施  
交通事業者等との連携による集中的な広告展開
- ・委託先：企画提案競技により選定



スノーアクティビティ

### 3 予算額

33,919千円

(デジタル田園都市国家構想交付金活用予定)

#### 内訳

・旅費	454千円
・需用費	138千円
・委託料	33,267千円
・使用料及び賃借料	60千円

#### 委託料の内訳

・オープニングイベント開催	3,850千円
・広告宣伝	19,003千円
・特設サイト構築運用	6,619千円
・事業効果分析	715千円
・企画管理	3,080千円

## 1 目的

秋田の食を活用した観光周遊を促進するため、食をテーマとした観光ルートの情報発信を行うとともに、発酵ツーリズム拠点施設の魅力アップを図る。

## 2 概要

### (1) 食の周遊化促進事業

28,384千円

#### ① 食の周遊化誘客戦略会議の開催

食や観光に関わる有識者による会議を開催し、誘客促進に向けた意見交換を行う。

#### ② 隠れた麺王国あきたのPR

稲庭うどんや西馬音内そばなど、本県の麺をテーマとした観光周遊に向けた情報発信を行う。

- ・ 事業内容：観光マップの制作、旅行雑誌・ウェブサイトへの掲載 等
- ・ 委託先：企画提案競技により選定

#### ③ 「あきたカモシドコロ」受入環境の整備

県内の民間事業者が実施する発酵ツーリズム拠点施設の整備に要する経費に対し、助成する。

- ・ 補助対象：県内の発酵食品事業者
- ・ 対象経費：施設整備に要する経費
- ・ 補助率：1/2（上限額25,000千円）
- ・ 採択件数：1件

### (2) 食と観光の情報発信事業

1,721千円

食と周辺観光を組み合わせた観光ルート情報を効果的に発信するため、あきた発酵ツーリズムウェブサイト「本日あきた発酵中。」のコンテンツを拡充する。

- ・ 委託先：企画提案競技により選定



みそボール作りを楽しむ観光客

### 3 予算額

	<b>30,105千円</b>
デジタル田園都市国家構想交付金活用予定	2,486千円
地域経済循環創造事業交付金活用予定	12,500千円
一般財源	15,119千円

#### (1) 食の周遊化促進事業

**28,384千円**

内 訳		
・報償費	90千円	}
・旅 費	69千円	
・需用費	100千円	
・役務費	79千円	
・委託料	3,000千円	
・使用料及び賃借料	46千円	
・負担金補助及び交付金	25,000千円	

##### 委託料の内訳

・麺王国あきた観光マップ制作	1,450千円	}
・旅行雑誌・ウェブサイトへの掲載等	1,000千円	
・事務費	550千円	

#### (2) 食と観光の情報発信事業

**1,721千円**

内 訳		
・委託料	1,720千円	}
・役務費	1千円	

##### 委託料の内訳

・サイトリニューアル	1,444千円	}
・保守運用	119千円	
・事務費等	157千円	

## オール秋田で世界へ挑戦！産学官連携輸出促進プロジェクトについて

食のあきた推進課

### 1 目的

地域商社や大学等と連携し、本県食品の海外への商流・物流を構築するとともに、展示会への出展や商談会の開催等を通じ、輸出の促進を図る。

### 2 対象国・地域

台湾、中国、フランス、フィンランド、韓国

### 3 概要

#### (1) 地域商社と連携した共同配送事業

12,931千円

県内の地域商社等と連携し、共同配送など小規模事業者が輸出に取り組みやすい体制を構築するとともに、現地展示会への出展等により販路の拡大を図る。

- ・事業内容：現地コーディネーターによる販路開拓、オンライン物産展の開催（台湾）  
共同配送による輸出、県産品フェアの開催（台湾）  
ECサイトへの商品掲載、展示会への出展（中国）等
- ・委託先：国内輸出事業者、(株)大潟村あきたこまち生産者協会  
詩の国秋田(株)（予定）

#### (2) 大学等と連携した欧州向けブランディング事業

17,677千円

県内事業者や国際教養大学と連携し、県産品の認知度向上や販路拡大につながる取組を実施する。

- ・事業内容：現地商談会の開催（フランス、フィンランド）  
学生と食品事業者による商品PR素材の作成（フランス）等
- ・委託先：現地輸入事業者、国際教養大学（予定）



共同配送の輸出品積載



シアルパリへの出展(R4)

(3) 北東北三県・北海道ソウル事務所物産共同事業 1,403千円

北東北三県・北海道ソウル事務所において、展示会への出展やバイヤー招聘等を行う。

・委託先：(一社)秋田県観光連盟(予定)

4 予算額

32,011千円

デジタル田園都市国家構想交付金	8,858千円
一般財源	23,153千円

(1) 地域商社と連携した共同配送事業

12,931千円

内訳	
・報償費	60千円
・旅費	1,040千円
・需用費	140千円
・役務費	286千円
・委託料	11,350千円
・使用料及び賃借料	55千円

委託料の内訳

・ビジネスコーディネーター(台湾)	1,200千円
・オンライン物産展開催(台湾)	1,200千円
・県産品フェア開催(台湾)	1,500千円
・共同配送等(台湾)	1,250千円
・ECサイトにおける販売促進(中国)	2,200千円
・展示会への出展等(中国)	2,150千円
・事務費	1,850千円

(2) 大学等と連携した欧州向けブランディング事業 17,677千円

内 訳		
・ 報償費		20千円
・ 旅 費	4,500	千円
・ 需用費		50千円
・ 役務費		77千円
・ 委託料	11,000	千円
・ 使用料及び賃借料		30千円
・ 負担金補助及び交付金	2,000	千円

委託料の内訳

・ 現地商談会開催(フランス)	3,800	千円
・ 現地商談会開催(フィンランド)	4,100	千円
・ 学生によるPR素材作成	1,150	千円
・ 事務費等	1,950	千円

(3) 北東北三県・北海道ソウル事務所物産共同事業 1,403千円

内 訳		
・ 旅 費		271千円
・ 需用費		30千円
・ 役務費		22千円
・ 委託料	1,080	千円

委託料の内訳

・ 商談会出展	542	千円
・ バイヤー招聘等	441	千円
・ 事務費	97	千円

## アキタノ“食”まるごと売込み事業について【新規】

食のあきた推進課

### 1 目的

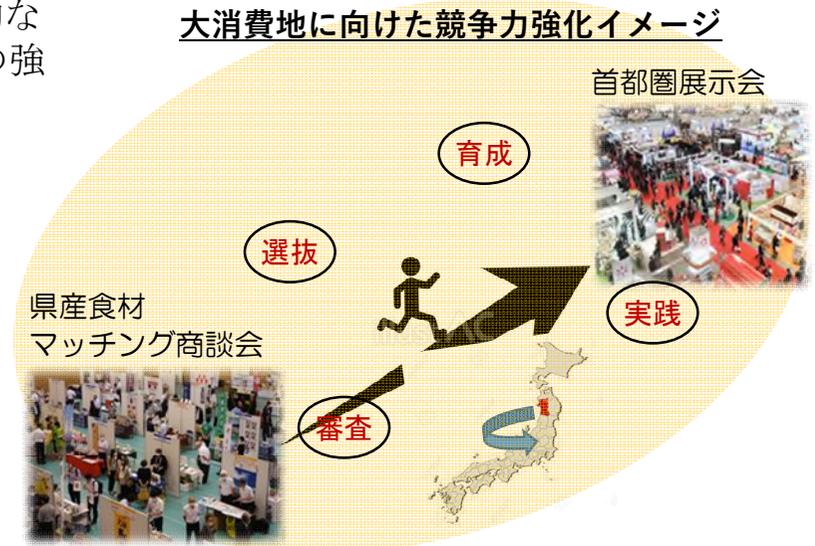
県内食品事業者における商品開発力や営業力、ニーズ対応力などの競争力を強化するとともに、首都圏等の県外市場への参入拡大を図る。

### 2 概要

#### (1) 業界団体と連携した首都圏等販路開拓事業 12,188千円

スーパーマーケット等の中小規模の食品小売業に精通する全国的な業界団体との連携により、県内食品事業者の商品開発力や営業力の強化を図り、首都圏等の大消費地に向けた販路開拓を支援する。

- ・ 事業内容：① 県主催商談会での商品、営業力の審査  
出展者に審査結果を告知し、改善の動機付け  
個別指導対象者の選定（10社程度）  
② 県内食品事業者向けに販路拡大に関連するセミナーを開催  
③ 個別指導の実施  
④ 首都圏展示会等への出展支援
- ・ 委託先：企画提案競技により選定

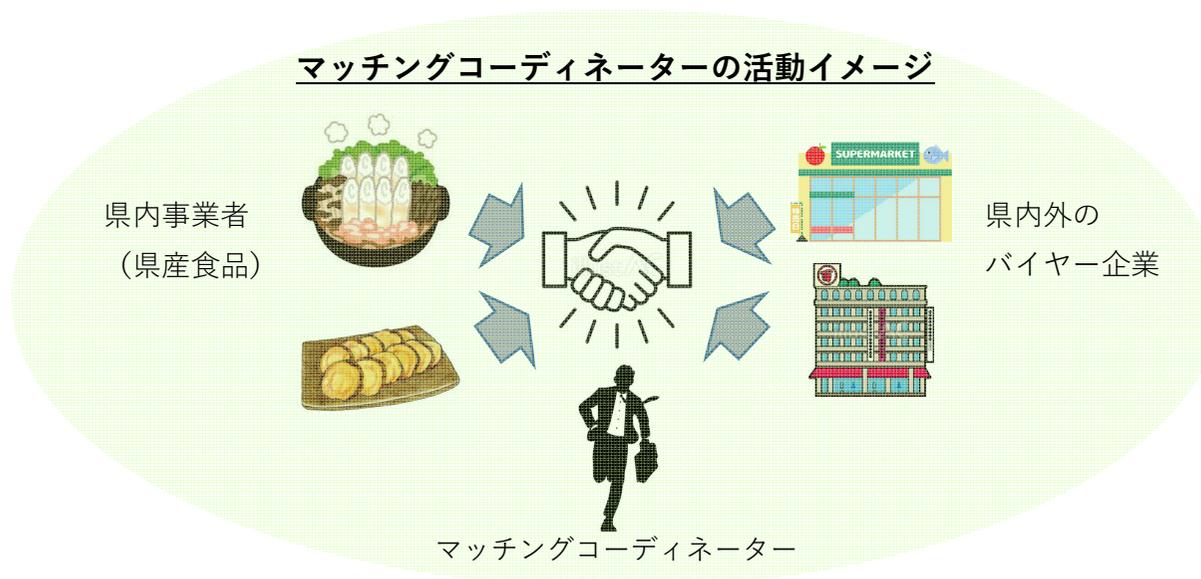


## (2) 県産食品マッチング拠点の開設

4,987千円

本県食品産業の加工・流通・販売を総合的にマネジメントできる専門知識・経験を有する人材を雇用し、多様なニーズに対応するマッチングコーディネートを実施する。

- ・ 設置場所：総合食品研究センターにマッチングコーディネーター1名を配置
- ・ 活動内容：①県内外の商品ニーズの情報収集  
②ニーズに対応する商品改良の支援  
③生産能力・技術の補完、県内食品事業者等連携の検討・調整  
④商流・物流の対応検討 等
- ・ 業務連携：総合食品研究センター（商品改良の技術指導など）  
伴走コーディネーター（販路開拓に伴う事業拡大に向けた支援など）



### 3 予算額

17,175千円

デジタル田園都市国家構想交付金活用予定	8,303千円
一般財源	8,854千円
諸収入	18千円

#### (1) 業界団体と連携した首都圏等販路開拓事業

12,188千円

内 訳		
・旅費	550千円	}
・需用費	100千円	
・役務費	44千円	
・委託料	11,214千円	
・使用料及び賃借料	40千円	
・負担金補助及び交付金	240千円	

#### 委託料の内訳

・商品開発力・営業力審査	2,149千円	}
・事業者育成支援	2,279千円	
・首都圏等展示会への出展	5,465千円	
・事務費	1,321千円	

#### (2) 県産食品マッチング拠点の開設

4,987千円

内 訳		
・人件費(コーディネーター)	4,310千円	}
・旅費	535千円	
・需用費	36千円	
・役務費	10千円	
・使用料及び賃借料	96千円	

## 絶品AKITAプロモーション事業について【新規】

食のあきた推進課

### 1 目的

首都圏の大消費地において、秋田で育まれた食材の魅力と奥深さを体感してもらうことで、県産食材の認知度向上や需要拡大を図るとともに、冬季の観光誘客に結びつける。

### 2 概要

秋田の選りすぐりの食材や郷土料理を県産酒と共に味わうイベント「絶品AKITAグルメフェア」を首都圏のホテルにおいて実施する。

#### (1)「絶品AKITAを愉しむ会」の開催

食材のこだわりや背景などのプレゼンテーションとともに秋田の食を楽しむイベントを開催する。

- ・ 事業内容：昼、夜の2部構成で1日開催（チケット制）  
県産食材や郷土料理のアレンジと県産酒とのペアリング  
観光PRブースの設置及びステージイベントの実施
- ・ 委託先：企画提案競技により選定

#### (2)「絶品AKITAグルメ」の提供

「絶品AKITAを愉しむ会」の開催時期に合わせて県産食材を使用した料理を提供する。

- ・ 事業内容：(1)の会場ホテル内飲食店とタイアップ  
県産食材を使ったメニューを開発  
1か月程度一般客に提供
- ・ 委託先：(1)と同じ業者



いぶりがっこのアヒージョ（提供イメージ）

### 3 予算額

18,641千円

〔デジタル田園都市国家構想交付金活用予定 8,897千円〕  
〔一般財源 9,744千円〕

内 訳

・旅費	846千円
・需用費	600千円
・役務費	114千円
・委託料	17,061千円
・使用料及び賃借料	20千円

#### 委託料の内訳

・「絶品AKITAを愉しむ会」の開催	13,915千円
・「絶品AKITAグルメ」の提供	1,595千円
・事務費	1,551千円

## 秋田の食をリードする食品事業者支援事業について

食のあきた推進課

### 1 目 的

県内の食品産業を牽引し、賃金水準の向上や雇用の創出にも寄与するリーディングカンパニーを創出するとともに、事業者間連携を推進することで、食品事業者の事業基盤と競争力の強化を図る。

### 2 概 要

#### (1) 食品事業者連携促進事業【新規】

5,340千円

リーディングカンパニーを目指す事業者への伴走支援を実施するとともに、食品事業者の連携を促進するため、食品産業施策の総合窓口となる伴走コーディネーターを配置する。

#### (2) 食のリーディングカンパニー育成支援事業【新規】

32,408千円

経営規模の拡大や、生産性及び企業価値の向上に資する取組等に必要な経費を助成する。

##### 【補助対象】

①通常枠（概ね20億円以上の売上規模を目指す事業者：2件程度）

・上 限 額：1,000万円

・補助期間：1事業者当たり最長2年間

②次世代ユニコーン事業者枠（概ね10億円以上の売上規模を目指す事業者：2件程度）

・上 限 額：400万円

・補助期間：1事業者当たり最長2年間

③若者枠（県内で新たに起業または創業して間もない若手事業者等：1件程度）

・上 限 額：400万円

・補助期間：1事業者当たり1年間

【補 助 率】 2/3以内

#### (3) 食品事業者クリエイティブ支援事業

570千円

食品事業者同士や異業種との連携・協業の取組を推進するための交流会を開催する。



フリーズドライの設備導入

### 3 予算額

38,318千円

{	デジタル田園都市国家構想交付金活用予定	18,760千円
	一般財源	19,540千円
	諸収入	18千円

#### (1) 食品事業者連携促進事業

5,340千円

{	内訳	・人件費(コーディネーター)4,	342千円
		・旅費	844千円
		・需用費	36千円
		・役務費	5千円
		・使用料及び賃借料	113千円

#### (2) 食のリーディングカンパニー育成支援事業

32,408千円

{	内訳	・旅費	171千円
		・需用費	100千円
		・役務費	24千円
		・使用料及び賃借料	113千円
		・負担金補助及び交付金	32,000千円

#### (3) 食品事業者クリエイティブ支援事業

570千円

{	内訳	・報償費	120千円
		・旅費	115千円
		・需用費	51千円
		・役務費	10千円
		・使用料及び賃借料	274千円

# 目指せ売上げ20億円以上『秋田の食をリードする食品事業者支援事業』

## 本県における食品事業者の課題

- 他製造業と比較して1人当たりの付加価値額及び現金給与総額が低い。
- 小規模事業者が多く、設備導入や先進技術の活用が進んでいない。
- 東北で唯一100億円以上の売上げに到達する事業者がいない。
- 売上げ20億円以上の事業者も12事業者と東北各県に比べ少ない。
- 若い世代が「働きたい」と感じるような魅力ある食品産業の構築が急務。

## 製造業全体における立ち位置

- 本県製造業全体では、従業員数及び製造品出荷額等は、電子部品・デバイス・電子回路に次いで2番目に多い。
- 事業所数は最も多い。

食品事業者を支援することは、県内経済、雇用情勢へのインパクト大。伸びしろも大きい。

**現在**  
 売上げ 20億円以上 12社  
 10~20億円 8社

20億円以上は100億円へ  
 10億円以上は20億円を目指す！

## リーディングカンパニーの育成

### 食のリーディングカンパニー育成支援事業

経営規模の拡大や生産性向上による賃金水準向上、企業価値の向上等の取組へ支援

【補助率】 2/3以内  
 【上限額】 1,000万円（通常枠）  
 400万円（次世代ユニコーン事業者枠・若者枠）

【交付要件】 5年間で労働生産性3%/年以上増、給与総額及び初任給の伸び率1.5%/年以上増を達成する事業計画（若者枠は要件を緩和）

【補助期間】 1事業者当たり最長2年間（若者枠は単年度）

【対象となる経費の例】

- 1 工場の自動化、ロボット化などのデジタル技術導入
- 2 県内初となるような産業機械等の導入、グレードアップ
- 3 首都圏や海外に打って出る大ロット生産・販売体制の整備
- 4 経営規模拡大に意欲的な若い世代の設備導入 等

要件達成期間  
**5年後**  
 労働生産性 15%以上増  
 給与総額 7.5%以上増

**3年後**  
 労働生産性 9%以上増  
 給与総額 4.5%以上増

**10年後**

**目標**  
 売上げ 20億円以上→20社  
 うち100億円以上→3社

若者が働きたい職場      県内企業への波及効果

リーディングカンパニーを創出

**食品事業者連携促進事業**

県の施策の総合窓口

一貫したコーディネートを行い、経営規模拡大・競争力強化に向けた取組を伴走支援

## 関連する施策を総動員した支援

### 県のソフト支援

- （販路拡大）アキタノ“食”まるごと売込み事業（輸出拡大）
- オール秋田で世界へ挑戦！産学官連携輸出促進プロジェクト（技術支援・商品開発）
- 総合食品研究センターによる技術指導及び受託・共同研究

### 県のハード支援

- はばたく中小企業投資促進事業
- あきた企業立地促進助成事業など

融資制度も使用可能

### 国の支援（中小企業庁）

- 事業再構築補助金
- ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金など

コーディネーターによる一貫した伴走支援

**コーディネーターの役割**

- ・リーディングカンパニーの伴走支援
- ・食品事業者の連携促進

## 1 目的

航空ネットワークの維持・拡充による交流人口の拡大を図るため、オンライン・トラベル・エージェンツ（OTA）の活用や航空会社等と連携した誘客拡大とともに、利用促進協議会活動を通じて官民連携による航空利用の促進を行う。

## 2 概要

(1) 航空需要拡大・誘客促進事業 28,830千円

① OTAを活用した利用促進 9,530千円

個人旅行ニーズの高まりを踏まえ、OTAを活用した県内空港のウェブプロモーションを行うとともに、航空券とセットになった旅行商品の割引クーポンを発行する。

② 航空会社と連携した利用促進 9,000千円

航空会社と連携し、マイレージクラブ会員等を対象にした誘客プロモーションや就航先の空港を活用した誘客イベント等を実施する。

③ 他空港と連携した相互利用促進 6,000千円

就航先や乗継先の自治体（愛知県、高知県等）と連携した利用促進プロモーションなどを行う。

④ 旅行商品造成支援 4,300千円

旅行事業者による県内空港を利用した旅行商品の造成を支援する。

(①～④) 秋田空港 11,000千円、大館能代空港 17,830千円)

(2) 秋田空港・大館能代空港官民連携事業 3,830千円

官民が連携した利用促進事業を行うため、秋田空港利用促進協議会及び大館能代空港利用促進協議会に対し、負担金を支出する。

(秋田空港 1,030千円、大館能代空港 2,800千円)

## 3 予算額

32,660千円

(デジタル田園都市国家構想交付金活用予定)

(負担金補助及び交付金)



航空会社と連携したウェブ誘客プロモーション (例)



中部国際空港 (愛知県)

## 1 目的

大館能代空港の東京羽田線三往復運航の定着に向けて、コロナ禍においても民間主導で利用者を増加させている他空港のノウハウを取り入れながら、地域が一体となって持続的に利用促進に取り組む体制の構築を図る。

## 2 概要

大館能代空港利用促進協議会に専門的な知見や経験を有する民間アドバイザーを配置し、指導・助言を得ながら、持続的かつ効果的な利用促進に向けて取り組む。

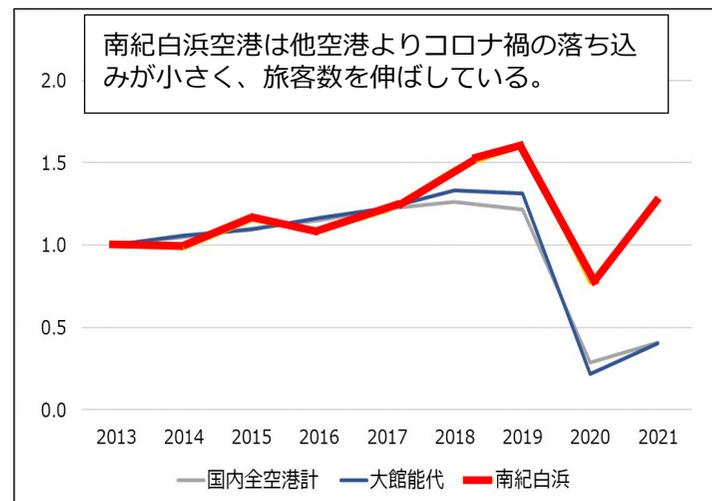
- ・ 予定者：(株)南紀白浜エアポート  
代表取締役社長 岡田 信一郎 氏
- ・ 期間：令和5年4月～令和6年3月
- ・ 対象経費：謝金及び招へい旅費等  
(負担割合：県1/2、協議会1/2)

## 3 予算額

1,800千円  
(デジタル田園都市国家構想交付金活用予定)  
(負担金補助及び交付金)



大館能代空港利用促進協議会主催セミナーで講演する岡田氏



旅客数の推移 (2013年度を1とした場合)

## J R ローカル線活性化促進事業について【新規】

交通政策課

### 1 目的

厳しい経営環境にある J R ローカル線の維持・活性化に向けて、沿線市、隣県等との連携・調整を図るとともに、沿線市及び地域の関係者による利用促進に向けた取組を支援するため、研究会の開催等を行う。

### 2 概要

#### (1) J R ローカル線活性化連絡調整会議の開催 303千円

対象路線の沿線市町や J R 秋田支社・盛岡支社等が一堂に会し、情報や課題を共有するとともに、取組の方向性等について協議を行う。

- ・参加者：対象路線の沿線市町、J R 秋田支社・盛岡支社、東北運輸局 他
- ・開催地：秋田市

#### (2) J R ローカル線活性化研究会の開催 1,019千円

輸送人員が特に少ない路線の沿線市及び関係者が行う利用促進等に向けた取組をブラッシュアップするため、専門家を招いた研究会を開催する。

- ・参加者：花輪線及び北上線等の沿線市・関係者、J R 秋田支社・盛岡支社 他
- ・開催地：鹿角市及び横手市



花輪線

### 3 予算額 1,322千円

#### (1) J R ローカル線活性化連絡調整会議の開催 303千円

内 訳	(	・旅費	138千円
		・使用料及び賃借料	165千円

#### (2) J R ローカル線活性化研究会の開催 1,019千円

内 訳	(	・報償費	320千円
		・旅 費	495千円
		・需用費	60千円
		・役務費	24千円
		・使用料及び賃借料	120千円



北上線

1 目的

住民生活や地域社会の維持に必要なバス路線等の運行や、デジタル化などの課題への対応を支援することにより、コンパクトで持続可能な地域公共交通網の構築を図る。

2 概要

(1) 地方バス路線維持事業 98,792千円

広域的・幹線的なバス路線を維持するため、バス事業者に対し、運行経費の一部を国と協調して補助する。

- ・補助対象：運行経費（20系統）、車両減価償却費（3両）
- ・補助率：国1/2（事業者への直接補助）、県1/2

(2) 生活バス路線等維持事業 195,466千円

地域内の生活交通を確保するため、市町村に対し、運行経費の一部を補助する。

①生活バス路線維持費等補助 58,852千円

- ・補助対象：市町村が助成する生活バス路線（52系統）
- ・補助率：県1/2、3/8、1/8（乗車密度※により3段階に区分）
- ※起点から終点まで平均して乗客が何人いるかを算出した数値

②地域内フィーダー系統確保維持費補助 83,716千円

- ・補助対象：市町村が運営する乗合ワゴン・タクシー等で国の地域内フィーダー系統（※）補助金の対象となっているもの（105系統）
- ※（1）の広域的・幹線的なバス路線等に接続する補完的な路線（停留所を設けない区域型運行を含む）
- ・補助条件：運行経費の欠損額の1/2より国庫補助上限額が下回った場合にその差額を補助

③マイタウン・バス運行費等補助 52,898千円

- ・補助対象：市町村が運営する乗合ワゴン・タクシー等（120系統）
- ・補助率：県1/2



乗合バス・タクシー等

**(3) 新たなモビリティサービス（※）導入支援事業 625千円**

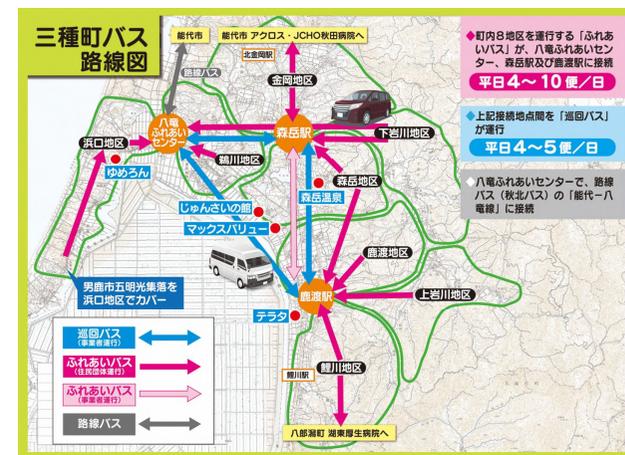
交通事業者や市町村などで構成する協議会において、デジタル化による新たな地域公共交通サービスの導入に向けた取組を引き続き支援する。

- ・実施内容：デジタル化の先進事例の紹介や情報交換を行うセミナーの開催  
バス運行情報のオープンデータ化の手法等を学ぶ活用講座の開催
- ※自動車等による移動・輸送手段をデジタル化等により分かりやすく円滑に提供するための一連のサービス

**(4) 地域公共交通デジタル化チャレンジ事業 9,146千円**

ICTの活用等による地域公共交通の利便性向上や利用促進、運行の効率化等に向けた取組に要する経費の一部を補助する。

- ・補助対象者：交通事業者、市町村等
- ・補助率：1/2



三種町 フィーダー系統補助対象路線

**3 予算額 304,029千円**

(1) 地方バス路線維持事業 98,792千円 (負担金補助及び交付金)

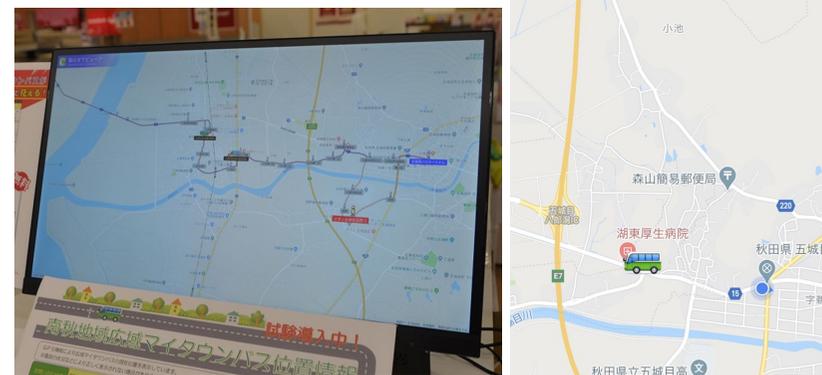
(2) 生活バス路線等維持事業 195,466千円 (負担金補助及び交付金)

(3) 新たなモビリティサービス導入支援事業 625千円

内 訳	・報償費	364千円
	・旅 費	177千円
	・需用費	60千円
	・使用料及び賃借料	24千円

(4) 地域公共交通デジタル化チャレンジ事業 9,146千円

内 訳	・報償費	32千円
	・旅 費	90千円
	・使用料及び賃借料	24千円
	・負担金補助及び交付金	9,000千円



バスロケーションシステムによる運行位置の表示

**【参考】バス補助制度の概念図**

運営主体	バス事業者		バス事業者・市町村	市町村
運行形態	乗合バス		コミュニティバス、乗合タクシー、自家用有償等	
補助制度 乗車密度	地方バス (地域間幹線系統)	生活バス	地域内フィーダー系統	マイタウン・バス
5人以上	国1/2 県1/2 (全額補填)	県1/2 市町村1/2	国・県1/2 市町村1/2	県1/2 市町村1/2
3人以上5人未満	国1/2 県1/2  (乗車密度等に応じて 補助対象額をカット)	県3/8 市町村3/8		
1人以上3人未満 (市町村をまたぐ系統)		県1/8 市町村5/8		
1人以上3人未満 (市町村内完結系統)		市町村が独自に 支援する場合あり		
1人未満				市町村が独自に運行

1 目的

秋田内陸線の安全運行と安定的な運営を図るため、鉄道事業者が行う設備整備等に対して補助するとともに、利用促進に向けた取組を支援する。

2 概要

(1) 鉄道軌道輸送対策事業 149,972千円

鉄道の安全対策に係る設備整備等に対して補助する。

- ・設備投資：踏切保安設備更新、レール交換等（国1／3、県2／3）
- ・維持修繕：車両修繕、車両検査等（県1／2、基金1／2）

(2) 第三セクター鉄道運営助成基金積立金 58千円

鉄道の維持確保及び経営基盤の安定化を図るため設置している基金に、基金運用益（受取利息）を積み立てる。

(3) 地方鉄道運営費補助事業 50,000千円

鉄道事業運営に必要な費用の一部を補助する。

- ・補助額：＜県＞5,000万円
- ＜北秋田市、仙北市、上小阿仁村＞計1億5,000万円

(4) 第三セクター鉄道利用促進事業 3,485千円

①三セク鉄道利用促進事業 2,085千円

沿線市や事業者、商工団体等で構成する「秋田内陸地域公共交通連携協議会」へ負担金を支出し、県内外へのPRや学校行事での利用促進などを支援する。

②「秋田内陸線の旅」制作事業 1,400千円

沿線市や大館市、弘前市等で構成する「秋田内陸線・奥羽北線沿線連絡協議会」へ負担金を支出し、首都圏における観光情報の発信などを支援する。



雪原を駆ける秋田内陸線



観光列車 鉄の3兄弟

3 予算額 203,515千円

(1) 鉄道軌道輸送対策事業 149,972千円 (負担金補助及び交付金)

(2) 第三セクター鉄道運営助成基金積立金 58千円 (積立金)

(3) 地方鉄道運営費補助事業 50,000千円 (負担金補助及び交付金)

(4) 第三セクター鉄道利用促進事業 3,485千円

- 内訳
- ・旅費 170千円
  - ・負担金補助及び交付金 3,315千円

【参考】秋田内陸縦貫鉄道の経営状況について

1 令和4年4月～令和4年12月までの輸送状況

(1) 輸送人員の状況(4月～12月)

(人)

区分	3年度	4年度	増減	前年比
定期	79,784	66,529	△ 13,255	83.4%
定期外	62,874	69,472	6,598	110.5%
合計	142,658	136,001	△ 6,657	95.3%

(2) 鉄道収入の状況(4月～12月)

(千円)

区分	3年度	4年度	増減	前年比
定期	18,750	16,039	△ 2,711	85.5%
定期外	45,089	51,276	6,187	113.7%
運輸雑収入	24,216	563	△ 23,653	2.3%
合計	88,055	67,878	△ 20,177	77.1%

2 令和4年度決算見込み

災害発生に伴う一部区間の運休等による運賃収入の伸び悩みに加え、電気料金等の上昇により、経常損失額は前年度を上回る見込み。

(千円)

区分		3年度	4年度	増減	主な要因
収入	鉄道収入	101,487	84,034	△ 17,453	
	運賃収入				
	定期	22,288	18,904	△ 3,384	定期利用の減
	定期外	54,237	63,715	9,478	個人利用の増
	運輸雑収入	24,962	1,415	△ 23,547	(R3) 事故車両保険金収入
	関連事業収入	40,274	39,854	△ 420	
	受託事業収入	11,163	13,831	2,668	地域団体からの受託の増
	営業外収入	196,524	263,660	67,136	補助対象工事(維持修繕)の増
収入合計①	349,448	401,379	51,931		
費用	人件費	204,597	198,451	△ 6,146	職員の減
	除雪費	23,999	24,000	1	
	修繕費	172,901	245,583	72,682	補助対象工事(維持修繕)の増
	動力費	36,862	34,847	△ 2,015	燃料購入量の減
	関連事業原価	22,769	23,437	668	
	受託事業費	10,654	13,831	3,177	地域団体からの受託の増
	その他経費等	75,899	87,953	12,054	電気・保険料金等の上昇
	費用合計②	547,681	628,102	80,421	
経常損益①-②	△ 198,233	△ 226,723	△ 28,490		

## 由利高原鉄道関連予算について

交通政策課

### 1 目的

鳥海山ろく線の安全運行と安定的な運営を図るため、鉄道事業者が行う設備整備等に対して補助するとともに、利用促進に向けた取組を支援する。



鳥海山ろく線 おばこ号

### 2 概要

- |   |                      |
|---|----------------------|
| (1) 鉄道軌道輸送対策事業  | 87,735千円             |
| 鉄道の安全対策に係る設備整備等に対して補助する。  |                      |
| ・設備投資：踏切保安設備更新、レール交換等（国1／3、県2／3）  |                      |
| ・維持修繕：車両修繕、車両検査等（県1／2、基金1／2）  |                      |
| (2) 第三セクター鉄道運営助成基金積立金   | 22千円                 |
| 鉄道の維持確保及び経営基盤の安定化を図るため設置している基金に、基金運用益（受取利息）を積み立てる。                        |                      |
| (3) 地方鉄道運営費補助事業   | 18,000千円             |
| 鉄道事業運営に必要な費用の一部を補助する。   |                      |
| ・補助額：＜県＞1,800万円   |                      |
| ＜由利本荘市＞令和4年度経常損失額から県補助額を差し引いた額  |                      |
| (4) 第三セクター鉄道利用促進事業  | 750千円                |
| 由利本荘市や事業者、商工団体等で構成する「鳥海山ろく線運営促進連絡協議会」へ負担金を支出し、旅行会社への営業活動やパンフレット作成などを支援する。 |                      |
| 3 予算額   | 106,507千円            |
| (1) 鉄道軌道輸送対策事業  | 87,735千円（負担金補助及び交付金） |
| (2) 第三セクター鉄道運営助成基金積立金   | 22千円（積立金）            |
| (3) 地方鉄道運営費補助事業   | 18,000千円（負担金補助及び交付金） |
| (4) 第三セクター鉄道利用促進事業  | 750千円（負担金補助及び交付金）    |



ノスタルジックトレインちょうかい

【参考】由利高原鉄道の経営状況について

1 令和4年4月～令和4年12月までの輸送状況

(1) 輸送人員の状況（4月～12月）

(人)

区 分	3年度	4年度	増減	前年比
定 期	102,352	110,612	8,260	108.1%
定期外	29,891	34,521	4,630	115.5%
合 計	132,243	145,133	12,890	109.7%

(2) 鉄道収入の状況（4月～12月）

(千円)

区 分	3年度	4年度	増減	前年比
定 期	11,583	13,103	1,520	113.1%
定期外	13,939	19,300	5,361	138.5%
運輸雑収入	99	96	△ 3	97.0%
合 計	25,621	32,499	6,878	126.8%

2 令和4年度決算見込み

通学定期割引制度の導入等に伴う輸送人員の増により運賃収入が増加したものの、電気料金等の上昇により、経常損失額は前年度と同程度の見込み。

(千円)

区 分		3年度	4年度	増減	主な要因
収入	鉄 道 収 入	32,625	44,592	11,967	
	運賃 定 期	13,020	14,790	1,770	通学定期利用の増
	収入 定 期 外	19,490	29,681	10,191	団体利用の増
	運 輸 雑 収 入	115	121	6	
	関 連 事 業 収 入	12,059	17,467	5,408	県・市からの受託の増
	営 業 外 収 入	18,957	21,418	2,461	県・市からの助成金の増
収 入 合 計 ①		63,641	83,477	19,836	
費用	人 件 費	96,772	100,826	4,054	職員の欠員補充
	除 雪 費	1,613	1,305	△ 308	
	修 繕 費	6,773	8,689	1,916	修繕箇所の増
	動 力 費	10,771	11,960	1,189	燃料単価の上昇
	関 連 事 業 原 価	8,509	14,612	6,103	県・市からの受託の増
	そ の 他 経 費 等	39,556	46,117	6,561	電気・保険料金等の上昇
	費 用 合 計 ②	163,994	183,509	19,515	
経常損益 ①－②		△ 100,353	△ 100,032	321	

## 1 目的

秋田ならではの文化芸術を県内外に発信するため、国際音楽祭や伝統芸能フェスティバルなど、多彩な取組を行うことにより、交流人口の拡大を推進する。

## 2 概要

### (1) 文化による地域の元気創出事業費補助金

21,142千円

県内の文化芸術活動や地域の活性化等を図るため、県内の文化団体等が行う交流人口の拡大に資する取組や芸術性に富んだ特色ある取組のほか、文化団体の活動継続に資する取組に対し助成する。

#### ①通常枠

文化団体が実施する文化振興の取組に対して助成する。

- ・補助率：1／2
- ・限度額：40万円

#### ②交流人口拡大枠

東北・全国規模の事業で、交流人口拡大に資する取組に対して助成する。

- ・補助率：2／3
- ・限度額：300万円

#### ③活動応援枠【新規】

文化団体の活動継続に資する取組に対して助成する。

- ・補助率：2／3
- ・限度額：20万円



通常枠で採択した文化事業



交流人口拡大枠で採択した文化事業

### (2) 秋田の伝統芸能魅力発信事業

15,732千円

県内の多彩な伝統芸能を披露するイベントを開催するほか、地域の祭りの由来や魅力を知り、祭りに親しむ体験ツアーを実施する。

- ・実施内容：あきた2023伝統芸能フェスティバル（11月、大館市）  
お祭り体験ツアー（7月～翌年2月、大館市ほか）
- ・実施主体：県、大館市等で構成する実行委員会
- ・総事業費：18,032千円
- ・負担内訳：県7,121千円、国8,611千円、大館市1,800千円、  
協賛金等500千円



伝統芸能のステージ（根子番楽）

**(3) 秋田国際音楽祭開催事業【新規】**

**10,500千円**

国内外の著名な演奏家が参加する「秋田国際音楽祭」を開催し、音楽を通じて県内外からの誘客を図る。

- ・実施内容：ヴィットリオ・フォルテピアノリサイタル（7月）  
                  仙台フィルハーモニー管弦楽団公演（11月）等
- ・会場：あきた芸術劇場ミルハス、アトリオン（予定）
- ・実施主体：県、秋田市、国際音楽祭を実施する団体で構成する実行委員会
- ・総事業費：16,000千円
- ・負担内訳：県3,000千円、国7,500千円、秋田市1,500千円、  
                  協賛金等4,000千円



仙台フィルハーモニー管弦楽団

**3 予算額**

**47,374千円**

**(1) 文化による地域の元気創出事業費補助金**

**21,142千円**

内 訳

- |             |          |
|-------------|----------|
| ・報償費        | 35千円     |
| ・旅費         | 57千円     |
| ・需用費        | 50千円     |
| ・負担金補助及び交付金 | 21,000千円 |

**(2) 秋田の伝統芸能魅力発信事業**

**15,732千円**  
(負担金補助及び交付金)

**(3) 秋田国際音楽祭開催事業**

**10,500千円**  
(負担金補助及び交付金)

## 文化芸術による地域交流活性化事業について

文化振興課

### 1 目的

県民が文化芸術に触れ合う機会の確保や将来の本県の文化芸術を担う若手の育成を図るとともに、専門的な知見等を有するプロの演奏家等との交流を通じて、県内における文化活動や地域の活性化を図る。

### 2 概要

#### (1) 音楽活性化アウトリーチ（※）事業

5,025千円

##### ①小中高校生を対象としたアウトリーチ

県内の小中高校に、プロの楽団員を講師として派遣し、児童・生徒に質の高い音楽に触れてもらう機会を提供し、交流を通じて音楽への興味・関心の喚起を図るほか、ミニコンサートや演奏指導を行う。

※アウトリーチ：芸術に興味と関心を持たせることを目的としてプロのアーティストを地域の学校などに派遣してワークショップ、ミニコンサートなどを行う芸術普及活動

- ・実施時期：令和5年8月下旬（予定）
- ・会場：県北地域の小中学校  
県南地域の高校（吹奏楽部）
- ・出演者：東京藝術大学 藝大フィルハーモニア管弦楽団

東京藝術大学音楽学部に所属するプロのオーケストラで、オーケストラ演奏を専門とする演奏講師によって組織され、年2回の定期演奏会のほか、合唱付オーケストラ作品やオペラなど学内外で様々な演奏会を行っている。

- ・委託先：（一社）東京藝術大学芸術創造機構（予定）



アウトリーチの様子

## ②一般県民を対象としたアウトリーチ等

県民を対象に、知名度のあるサクソ奏者によるミニコンサート等を開催するほか、同演奏家により動画配信サイト等を通じて、本県観光の魅力を発信する。

- ・実施時期：令和5年7月～10月（予定）
- ・会場：あきた芸術劇場ミルハス  
県内三セク鉄道及びその沿線の高校等
- ・出演者：東京藝術大学 社会連携センター非常勤講師 上野耕平（サクソ奏者）
- ・委託先：（一社）東京藝術大学芸術創造機構 等（予定）



あきた芸術劇場ミルハス  
(小ホールA)

## (2) 美術活性化アウトリーチ事業【新規】

1,000千円

県内の小中高生を対象に、藝大教員による藝大所蔵作品の解説を通じて、児童・生徒に質の高い美術に触れてもらう機会を提供し、美術への興味・関心の喚起を図る。

- ・実施時期：令和5年7月～11月（予定）
- ・会場：県央地域の小中高校（オンライン）
- ・解説者：東京藝術大学 大学美術館教員等
- ・委託先：（一社）東京藝術大学芸術創造機構（予定）



東京藝術大学美術館

## (3) 全国アマチュアオーケストラ秋田大会開催事業【新規】

1,000千円

全国のアマチュアオーケストラ団体に在籍する演奏家が一堂に会し、地域における音楽活動の情報交換や演奏技術の研修を行い、研修の成果を披露する演奏会を開催する。

- ・開催日：令和5年8月18日（金）～20日（日）
- ・会場：あきた芸術劇場ミルハス
- ・主催：（公社）日本アマチュアオーケストラ連盟  
第51回全国アマチュアオーケストラフェスティバル秋田大会実行委員会



第50回静岡大会

3 予算額 7,025千円

(1) 音楽活性化アウトリーチ事業 5,025千円

内 訳

- ・旅 費 139千円
- ・需用費 180千円
- ・役務費 470千円
- ・委託料 3,988千円
- ・使用料及び賃借料 248千円

委託料の内訳

- ・講師等謝金 1,290千円
- ・交通、宿泊費 1,210千円
- ・動画撮影 534千円
- ・企画管理 954千円

(2) 美術活性化アウトリーチ事業 1,000千円

内 訳

- ・旅 費 130千円
- ・需用費 50千円
- ・役務費 46千円
- ・委託料 660千円
- ・使用料及び賃借料 114千円

委託料の内訳

- ・講師謝金 100千円
- ・設営、運営 336千円
- ・企画管理 224千円

(3) 全国アマチュアオーケストラ秋田大会開催事業 1,000千円  
(負担金補助及び交付金)

あきた芸術劇場を活用した地域のにぎわい創出事業について【新規】  
(藝大フィルハーモニア管弦楽団公演事業)

文化振興課

1 目的

あきた芸術劇場ミルハスにおいて、質の高い文化芸術の鑑賞機会を提供することにより、県内における文化芸術の振興と地域のにぎわい創出を図る。

2 概要

東京藝術大学藝大フィルハーモニア管弦楽団によるミルハス開館1周年記念公演を開催する。

- ・開催日：令和5年9月18日（月・祝）
- ・会場：あきた芸術劇場ミルハス
- ・主催者：県、秋田市
- ・総事業費：16,832千円（県3,513千円、秋田市2,595千円、助成金等10,724千円）
- ・委託先：あきた芸術劇場AAS共同事業体（予定）



あきた芸術劇場ミルハス  
(大ホール)

3 予算額

16,832千円  
(委託料)

委託料の内訳	・出演料等	4,761千円
	・設営、運営	2,280千円
	・謝金、宣伝、記録	7,255千円
	・企画管理	2,536千円

## スポーツを活用した秋田魅力発信事業について

### スポーツ振興課

#### 1 目的

県内トップスポーツチームや秋田県スポーツ大使等を活用して全国に情報発信を行い、県外からの誘客を促進することにより交流人口の拡大を図る。

#### 2 概要

##### (1) スポーツチームを活用した秋田魅力発信事業

1,408千円

東京事務所等と連携し、県内トップスポーツチームの首都圏アウェイゲーム会場において、観光・物産ブースの出展、伝統文化の実演のほか、SNSを活用したキャンペーンにより、本県の観光・食・文化の売り込みを行う。



ナマハゲの演出（Bリーグ）



物産ブースの出展（Jリーグ）



サキホコレのPR（Wリーグ）

##### (2) スポーツ大使を活用した秋田魅力発信事業

3,142千円

「秋田県スポーツ大使」である東京ヤクルトスワローズ石川雅規選手、石山泰稚選手との連携により、球団の「ファン感謝祭」（11月下旬予定）において、秋田県ブースを出展し、本県の観光・食・文化の売り込みを行う。



秋田県のPR動画（令和4年度の実施内容）

新型コロナウイルス感染症の影響により、オンラインで開催されたファン感謝祭において、秋田県のPR動画を配信。

<https://www.youtube.com/watch?v=Yes8d00ULWI>

(3) ホームページ「秋田スポーツ情報ステーション」運用による情報発信事業 72千円  
 県内のスポーツに関する情報提供を行うウェブサイトである「秋田スポーツ情報ステーション」を通じて、県内のスポーツコンテンツやスポーツ合宿に適した施設の紹介、合宿補助金等の情報を広く発信する。

3 予算額 4,622千円

(1) スポーツチームを活用した秋田魅力発信事業 1,408千円

内 訳

・報償費	72千円
・旅費	256千円
・需用費	300千円
・役務費	120千円
・使用料及び賃借料	660千円

(2) スポーツ大使を活用した秋田魅力発信事業 3,142千円

内 訳

・旅費	48千円
・需用費	14千円
・委託料	3,080千円

委託料の内訳

・ブース出展経費	1,683千円
・ノベルティ作成	1,144千円
・イベント・事業運営費	253千円

(3) ホームページ「秋田スポーツ情報ステーション」運用による情報発信事業 72千円  
 (使用料及び賃借料)

## スポーツツーリズム推進事業について

### スポーツ振興課

#### 1 目的

県外スポーツチーム等の合宿誘致や、秋田の魅力を発信するスポーツ大会・イベントに対する支援などにより、スポーツツーリズムを推進することで、交流人口の拡大と活力ある地域づくりの促進を図る。

#### 2 概要

##### (1) スポーツ合宿推進事業

県外スポーツチーム等が県内で行うスポーツ合宿について宿泊費の一部を補助する。

- ・要件：県外スポーツチーム等が県内で行う3泊以上の合宿、交流試合等であること  
県内のスポーツ団体または地域住民との交流を行うこと  
合宿後のアンケート調査に協力すること
- ・補助額：1人1泊あたり 1千円
- ・補助上限額：1団体あたり 300千円

1, 500千円



香川県丸亀市立南中学校  
男子バスケットボール部  
の男鹿合宿

##### (2) スポーツ大会・イベント支援事業

県外から多くの参加者が見込まれ、かつ、参加者に対して観光・食・文化等のPRを行うスポーツ大会・イベントについて、運営経費の一部を補助する。

###### ①観光融合型イベント

- ・補助対象：地域のスポーツ大会・イベント
- ・補助率：1/2
- ・補助上限額：500千円

8, 000千円

3, 000千円

###### ②トップアスリート大会

- ・補助対象：トップアスリートが参加するスポーツ大会
- ・補助率：1/2
- ・補助上限額：1, 000千円

3, 000千円

### ③広域大会

- ・補助対象：県内の2市町村以上が連携して主催するスポーツ大会
- ・補助率：1／2
- ・補助上限額：2,000千円

2,000千円

#### 令和4年度の事業例



潟上市スポーツ  
フェスティバル2022



バドミントン  
S/Jリーグ



100キロチャレンジ  
マラソン

### 3 予算額

9,500千円

(「あきた元気!WAON」スポーツ振興に関する寄附金活用予定)

#### (1) スポーツ合宿推進事業

1,500千円

(負担金補助及び交付金)

#### (2) スポーツ大会・イベント支援事業

8,000千円

(負担金補助及び交付金)

1 目 的

「スポーツ立県あきた」の実現に向け、優れた素質を有するジュニア層の発掘を行い、一貫した強化を図るとともに、各競技団体が行う選手強化の取組を支援する。

2 概 要

- (1) スポーツ王国づくり強化事業 195,499千円
- ①選手強化対策等への支援 96,480千円  
 競技団体が実施する選手強化対策事業に対して補助する。  
 ・補助対象：国体競技41団体（種目別延べ48団体）
- ②スポーツ医科学サポートの実施 16,082千円  
 県スポーツ科学センターにおいて選手に対する医科学サポートを実施する。
- ③競技力向上対策の実施 82,361千円  
 選手の育成・強化のための諸施策や競技団体への指導など、県スポーツ協会と連携した競技力向上対策を実施する。  
 ・委託先：（公財）秋田県スポーツ協会（予定）
- ④強化策検討部会の開催 576千円  
 外部有識者の意見を聞きながら、競技力向上対策の効果を検証するとともに、今後の取組について検討を行う。
- (2) アスリート輩出のためのタレント発掘事業 7,042千円  
 ジュニア期から優れた素質を有する選手の発掘・育成・強化に向け、AKITAスーパーわか杉っ子発掘プロジェクトを実施する。  
 ・対象競技：フェンシング、スピードスケート、ライフル射撃

栃木国体での活躍事例



バスケットボール成年男子4連覇  
 ((株)秋田魁新報社提供)



レスリング成年男子77kg級優勝

(3) チームAKITA強化事業 55,969千円

①チームAKITA強化・育成システム 30,420千円

県高校選抜選手に対する定期練習会の開催等により、個々のレベルに応じた強化を通じてジュニア層全体のレベルアップに取り組むほか、上級資格の取得を目指し指導者を養成する競技団体に補助する。

・補助対象：9競技団体

②チームAKITAスタートアップ支援 14,800千円

小中学生及び高校生を対象に各地区や県全体による合同練習会の開催等により、選手個々のレベルに応じた適切な指導を行う競技団体に補助する。

・補助対象：県内の競技団体（①の9競技団体を除く。）

③中学生強化選手の指定・育成 10,553千円

将来、国体やインターハイ等で上位入賞が期待できる有望な中学生を強化選手に指定し、ジュニア育成アドバイザーによる競技力向上研修等を実施する。

・委託先：(公財)秋田県スポーツ協会（予定）

④秋田型走力アッププログラム事業 196千円

小学生の走力の向上を図るために作成したプログラムを秋田市内の小学校に配付し、授業等で活用してもらうことにより、小学生の運動能力の底上げを図る。



全国中学生フェンシング選手権大会  
優勝

### 3 予算額

258,510千円

#### (1) スポーツ王国づくり強化事業

195,499千円

##### 内 訳

・人件費	6,456千円
・報償費	4,048千円
・旅 費	3,407千円
・需用費	490千円
・役務費	1,534千円
・委託料	82,361千円
・使用料及び賃借料	711千円
・負担金補助及び交付金	96,492千円

##### 委託料の内訳

・県民体育大会事業費	1,518千円
・人件費（テクニカルアドバイザー）	42,332千円
・人件費及び事務費	38,511千円

#### (2) アスリート輩出のためのタレント発掘事業

7,042千円

##### 内 訳

・報償費	320千円
・旅 費	5,382千円
・需用費	468千円
・役務費	361千円
・委託料	500千円
・使用料及び賃借料	11千円

##### 委託料の内訳

・育成プログラムの指導計画書作成・実施	500千円
---------------------	-------

#### (3) チームAKITA強化事業

55,969千円

##### 内 訳

・報償費	96千円
・旅 費	100千円
・委託料	10,553千円
・負担金補助及び交付金	45,220千円

##### 委託料の内訳

・人件費（ジュニア育成アドバイザー）	6,985千円
・中学生強化選手育成事業	3,568千円

1 目的

県有体育施設について、利用者の安全・安心を確保するとともに、各種競技大会を支障なく開催できるよう施設・設備の改修等を実施する。

2 概要

- |  |          |
|--|----------|
| ①県立体育館 屋根防水工事等<br>経年劣化により雨漏りが発生している軒樋部分の改修等                | 49,404千円 |
| ②県立スケート場 氷上整備車更新等<br>経年劣化により使用不能となっている氷上整備車の更新等            | 35,343千円 |
| ③田沢湖スポーツセンター 体育館等LED化修繕<br>製造終了となった水銀灯等のLED照明への改修          | 29,795千円 |
| ④総合プール 空調機外気側ダンパー修繕<br>経年劣化により故障している空調機の外気側ダンパーの修繕         | 6,876千円  |
| ⑤県立野球場 内野スタンド防水工事設計業務委託<br>経年劣化により階下に雨漏りが発生している内野スタンドの防水改修 | 3,545千円  |



県立スケート場氷上整備車



県立野球場内野スタンド

- |  |          |
|--|----------|
| ⑥向浜運動広場 4面球場照明LED化設計業務委託<br>製造終了となった水銀灯等のLED照明への改修             | 2,601千円  |
| ⑦新屋運動広場 投光器LED化設計業務委託<br>製造終了となった水銀灯のLED照明への改修                 | 2,601千円  |
| ⑧大館樹海ドーム 自動火災報知設備改修設計業務委託<br>耐用年数の超過により故障リスクが高まっている自動火災報知設備の改修 | 1,626千円  |
| ⑨能代山本スポーツリゾートセンター 屋根防水工事設計業務委託等<br>雨漏りが生じている屋根、外壁の防水改修等        | 14,605千円 |

### 3 予算額

146,396千円

内 訳

- |            |          |
|------------|----------|
| ・ 需用費      | 50,248千円 |
| ・ 委託料(設計費) | 17,179千円 |
| ・ 工事請負費    | 46,574千円 |
| ・ 備品購入費    | 32,395千円 |

# スポーツのすそ野拡大事業について

スポーツ振興課

## 1 目的

アスリートの県内就職や競技継続を支援することにより、将来、指導者としてジュニア世代を育成する「循環型の強化システム」の確立に向けた取組を進めるとともに、小中学生が身近な場所で様々な競技に触れる機会を創出すること等により、県内スポーツ人口のすそ野拡大を図る。

## 2 概要

(1) アスリートのキャリア支援事業 23,533千円

①アスリートと企業等のマッチングサポート 6,133千円

県内に就職し競技の継続を希望するアスリートと企業等とのマッチングサポートを実施する。

- ・実施内容：無料職業紹介事業による就職支援  
就職推進アドバイザーの配置（1名）  
アスリート就職説明会の開催など
- ・委託先：(公財)秋田県スポーツ協会（予定）

②秋田県トップアスリート正規雇用奨励金 3,000千円

トップアスリートを雇用した企業等に対して、奨励金を支給する。

- ・支給額：1,000千円×3人

③秋田県トップアスリート競技活動サポート補助金 14,400千円

企業等がサポートするトップアスリートの競技活動経費に対し支援する。

- ・補助上限：年1,200千円（R元年度までの採用は2,400千円）
- ・対象者：9人

【あきたアスリート就職支援ホームページ】  
<http://www.akitaikyo.or.jp/job/>



アスリート支援・企業セミナー

(2) 来て、見て、やって、スポーツ体験事業 4, 205千円

①競技適性トライアル事業 2, 705千円

小中学生を対象に、自分の競技適性を知るための運動能力測定会を実施するとともに、様々なスポーツに興味を持ってもらうための体験会を開催する。

・委託先：(公財)秋田県スポーツ協会 (予定)

②子どものスポーツ体験教室委託事業【新規】 1, 500千円

運動部活動の地域移行を見据え、小中学生を対象とした運動体験教室のモデル的な実施を総合型地域スポーツクラブに委託する。

・委託先：総合型地域スポーツクラブ 3クラブ (予定)

(3) 女性アスリート支援事業 2, 886千円

女性アスリート特有の課題への対処方法を改善し、女子中高生が競技を継続しやすい環境をつくる。

・有識者等による女性アスリートサポート委員会を設置して、女性アスリート特有の課題を整理するとともに、戦略的な普及・強化策を検討する。

・女子中高生アスリートや保護者を対象に、医師や栄養士による講習会・相談会を実施する。

(4) スポーツの推進に向けた体制整備事業 20, 796千円

①スポーツ振興事業委託 16, 242千円

スポーツ少年団や総合型地域スポーツクラブなど、地域のスポーツ活動団体への支援等により、県民がスポーツに親しむ機会を創出する。

・委託先：(公財)秋田県スポーツ協会 (予定)

②スポーツ普及奨励事業 3, 500千円

県民へのスポーツ普及・奨励事業に対して補助する。

・補助対象：(公財)秋田県スポーツ協会

③県広報紙による情報発信 1, 054千円

県による強化・育成や普及事業等について県広報紙「あきたびじょん」により情報発信を行う。



スポーツ能力測定会&体験会

### 3 予算額

51,420千円

#### (1) アスリートのキャリア支援事業

23,533千円

内 訳

・報償費	3,000千円
・委託料	6,133千円
・負担金補助及び交付金	14,400千円

委託料の内訳

・人件費	4,215千円
・アドバイザー活動費	622千円
・就職支援事業費	1,296千円

#### (2) 来て、見て、やって、スポーツ体験事業

4,205千円

(委託料)

委託料の内訳

○競技力適性トライアル事業	
・報償費	110千円
・会場及び機器使用料	825千円
・データ分析、アドバイス	1,320千円
・事務費	450千円
○子どものスポーツ体験教室委託事業	
・指導者謝金・旅費	727千円
・用具購入費	330千円
・会場使用料	148千円
・事務費	295千円

(3) 女性アスリート支援事業

2, 886千円

内 訳

・報償費	1, 340千円
・旅 費	237千円
・需用費	180千円
・役務費	1, 032千円
・使用料及び賃借料	97千円

(4) スポーツの推進に向けた体制整備事業

20, 796千円

内 訳

・役務費	136千円
・委託料	17, 160千円
・負担金補助及び交付金	3, 500千円

委託料の内訳

○スポーツ振興事業委託	
・スポーツ表彰事業	1, 396千円
・スポーツ少年団関連事業	729千円
・人件費及び事務費	14, 117千円
○県広報誌による情報発信	
・広報誌の制作経費	918千円

# ICTを活用したスポーツ活動推進事業について

## スポーツ振興課

### 1 目的

ICTを活用し、「いつでも、どこでも、気軽に」スポーツに親しめる機会を創出することで、県民のスポーツ実施率の向上を図る。

### 2 概要

#### (1) 指導者派遣等によるスポーツ実施率の向上事業

781千円

スポーツ科学センターが認定した指導者等を企業やスポーツ実施率の低い市町村に派遣するほか、親子運動教室を開催する。

#### (2) いつでも、どこでも、気軽にスポーツ配信事業【新規】

3,518千円

スポーツ科学センターで実施する運動教室等をウェブサイトで配信する。

### 3 予算額

4,299千円

#### (1) 指導者派遣等によるスポーツ実施率の向上事業

781千円

内訳

- ・報償費
- ・旅費
- ・役務費

430千円  
340千円  
11千円

#### (2) いつでも、どこでも、気軽にスポーツ配信事業

3,518千円

内訳

- ・人件費
- ・報償費
- ・旅費
- ・需用費
- ・役務費
- ・使用料及び賃借料

2,309千円  
540千円  
222千円  
166千円  
264千円  
17千円

【令和4年度に配信した運動教室の例】  
スポーツ科学センター公式You Tubeチャンネル  
<https://www.youtube.com/@aiss.sports/featured>



# 新県立体育館整備事業について

スポーツ振興課

## 1 目的

令和10年秋の開館を目指す新県立体育館の整備に向けて、有識者等による検討委員会を開催し、新体育館の機能・規模等の検討を行い、基本計画を策定する。

## 2 概要

### (1) 基本計画検討委員会の開催

新体育館の機能・規模、建設候補地、整備運営手法等の検討を行うため、有識者等による検討委員会を開催する。

- ・検討委員：学識経験者、競技団体、中体連・高体連、商工団体等 12名
- ・開催日程：4～8月頃 6回程度

### (2) 基本計画策定支援業務委託（債務負担行為設定済）

基本計画の策定に当たり、コンサルタントから専門的、技術的な支援を受ける。

- ・内 容：機能・規模等の検討、概算事業費の算定等
- ・委託期間：令和5年1月～10月
- ・委託先：(株) 山下PMC

### (3) PFI導入可能性調査業務委託（債務負担行為設定済）

PFI等の整備運営手法の調査・検討に当たり、コンサルタントから専門的、技術的な支援を受ける。

- ・内 容：整備運営手法の検討、VFM(※)の算定等
- ※ Value For Money の略で、PFIの導入によるコスト削減率
- ・委託期間：令和5年3月～9月
- ・委託先：企画提案競技により選定

## 3 予算額

### (1) 基本計画検討委員会の開催

内 訳	36,175千円
・報償費	4,675千円
・旅 費	600千円
・需用費	1,900千円
・役務費	1,595千円
・使用料及び賃借料	480千円
	100千円

### (2) 基本計画策定支援業務委託

内 訳	16,500千円
検討委員会運営・基本計画案策定支援、 報告書作成等業務	16,500千円

### (3) PFI導入可能性調査業務委託

内 訳	15,000千円
事業スキーム等検討・VFM算定支援、 報告書作成等業務	15,000千円

1 改正理由

センターの体力測定室に体成分分析装置を導入したことに伴い、同室を体成分測定のために使用する者から使用料を徴収する必要がある。

2 改正内容

使用料の額を次のとおりとする。

(別表第2関係)

区 分	使用料の額 (1人につき)
児童生徒	1 6 0 円
一般	3 2 0 円

3 施行期日

令和5年4月1日

(参考) 体成分測定について

○測定項目

体水分量、部位別筋肉量、体脂肪量、タンパク質量、ミネラル量 等

○メリット

自分の身体の状態を詳細に把握できるようになることで、県民の運動習慣づくりに役立つ。また、アスリートの強化・育成にも効果的である。



体成分分析装置



使用イメージ